

平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月28日

上場取引所 東

上場会社名 山加電業株式会社

コード番号 1789 URL <http://www.yamaka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三森 茂

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 中澤 文雄

TEL 03(5957)7661

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第1四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	634	△48.3	△67	—	△58	—	△62	—
26年9月期第1四半期	1,227	161.0	33	—	40	—	33	—

(注) 包括利益 27年9月期第1四半期 △62百万円 (—%) 26年9月期第1四半期 33百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年9月期第1四半期	△9.76	—
26年9月期第1四半期	5.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年9月期第1四半期	2,919	2,025	69.4	318.01
26年9月期	2,788	2,100	75.3	329.77

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 2,025百万円 26年9月期 2,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年9月期	—	2.00	—	2.00	4.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	2.00	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	2,042	△28.2	5	△97.3	14	△92.6	△2	—	△0.47
通期	4,675	12.1	134	123.4	153	7.4	117	△15.0	18.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期1Q	6,375,284 株	26年9月期	6,375,284 株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	6,201 株	26年9月期	6,201 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期1Q	6,369,083 株	26年9月期1Q	6,369,083 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実績の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）経営成績に関する説明	2
（2）財政状態に関する説明	2
（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
（1）四半期連結貸借対照表	4
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
（継続企業の前提に関する注記）	8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	8
（セグメント情報等）	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、円安進行に伴う輸出環境の改善が続いたものの、物価の上昇等による個人消費の停滞、消費税率引き上げによる駆け込み需要の反動が長期化したことなどもあり、緩やかな回復に留まりました。

建設業界におきましては、公共工事は堅調に推移していることに加え、民間工事も企業の設備投資増加を背景に緩やかな回復基調にありましたが、労務単価・資材価格の高騰による採算の悪化や労働者不足など、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは営業強化を重点課題として、安定的な受注量および適正利益確保に向け、営業活動を積極的に展開する一方、コスト削減、採算性の向上、業務の効率化に努めてまいりました。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の受注高は、9億9千5百万円（前年同四半期比338.0%増）、売上高は6億3千4百万円（前年同四半期比48.3%減）となりました。

利益につきましては、売上高の減少や原価率の上昇などの影響により営業損失は6千7百万円（前年同四半期は3千3百万円の営業利益）、経常損失は5千8百万円（前年同四半期は4千万円の経常利益）、四半期純損失は6千2百万円（前年同四半期は3千3百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（電気工事業）

電気工事業については、当第1四半期連結累計期間の受注高は9億9千5百万円（前年同四半期比338.0%増）、売上高は4億4千9百万円（前年同四半期比54.8%減）、セグメント損失（営業損失）は6千4百万円（前年同四半期は2千1百万円のセグメント利益）となりました。

（建物管理・清掃業）

建物管理・清掃業については、消費税率引き上げ前の駆け込み需要の反動による受注高及び売上高の減少が影響し、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億8千4百万円（前年同四半期比20.3%減）、セグメント損失（営業損失）は3百万円（前年同四半期は1千1百万円のセグメント利益）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億3千万円増加し、29億1千9百万円となっております。また、負債合計は、前連結会計年度末に比べ2億5百万円増加し、8億9千3百万円となっております。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7千4百万円減少し、20億2千5百万円となっております。

資産の増加の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等1億5千2百万円の減少もありましたが、現金預金2億6千4百万円の増加及び未成工事支出金2千2百万円の増加によるものであります。

負債の増加の主な要因は、未成工事受入金3千4百万円の減少及び賞与引当金1千8百万円の減少もありましたが、短期借入金2億円の増加及び工事未払金1億1千9百万円の増加によるものであります。

純資産の減少の主な要因は、利益剰余金7千4百万円の減少によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想については、今後の完工、受注予測を踏まえました結果、「平成26年9月期決算短信」（平成26年11月11日付）で公表した連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,091,601	1,356,304
受取手形・完成工事未収入金等	437,148	284,559
未成工事支出金	125,939	148,314
繰延税金資産	46,270	46,270
その他	20,675	29,631
貸倒引当金	△5,357	△7,123
流動資産合計	1,716,278	1,857,957
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	440,392	441,069
機械・運搬具	347,198	350,750
工具器具・備品	276,962	281,263
土地	359,351	359,351
減価償却累計額及び減損損失累計額	△813,100	△830,576
有形固定資産合計	610,804	601,857
無形固定資産		
のれん	246,056	237,060
その他	10,094	9,479
無形固定資産合計	256,151	246,540
投資その他の資産		
投資有価証券	181,246	190,679
長期貸付金	335,000	335,000
繰延税金資産	620	620
その他	37,501	41,834
貸倒引当金	△349,150	△355,423
投資その他の資産合計	205,217	212,710
固定資産合計	1,072,173	1,061,108
資産合計	2,788,451	2,919,066

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	165,892	285,690
短期借入金	100,000	300,000
未払法人税等	17,866	4,563
未成工事受入金	47,678	12,844
賞与引当金	29,705	11,627
工事損失引当金	41,505	41,612
完成工事補償引当金	1,080	1,110
その他	154,350	106,563
流動負債合計	558,079	764,012
固定負債		
退職給付に係る負債	116,964	117,553
再評価に係る繰延税金負債	8,327	8,327
その他	4,727	3,714
固定負債合計	130,019	129,595
負債合計	688,098	893,607
純資産の部		
株主資本		
資本金	989,669	989,669
資本剰余金	821,016	821,016
利益剰余金	466,583	391,688
自己株式	△1,900	△1,900
株主資本合計	2,275,368	2,200,473
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△175,015	△175,015
その他の包括利益累計額合計	△175,015	△175,015
純資産合計	2,100,353	2,025,458
負債純資産合計	2,788,451	2,919,066

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高		
完成工事高	995,537	449,870
不動産管理売上高	231,791	184,733
売上高合計	1,227,328	634,604
売上原価		
完成工事原価	842,800	416,238
不動産管理売上原価	163,846	120,922
売上原価合計	1,006,647	537,161
売上総利益		
完成工事総利益	152,736	33,631
不動産管理売上総利益	67,944	63,811
売上総利益合計	220,681	97,442
販売費及び一般管理費	186,835	165,057
営業利益又は営業損失(△)	33,845	△67,614
営業外収益		
受取利息	27	24
貸倒引当金戻入額	3,000	—
還付加算金	1,746	—
持分法による投資利益	2,202	9,432
その他	110	532
営業外収益合計	7,087	9,989
営業外費用		
支払利息	422	818
手形売却損	—	1
その他	194	142
営業外費用合計	616	961
経常利益又は経常損失(△)	40,316	△58,587
特別損失		
電話加入権評価損	46	—
特別損失合計	46	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	40,269	△58,587
法人税、住民税及び事業税	6,363	3,569
法人税等合計	6,363	3,569
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	33,906	△62,156
四半期純利益又は四半期純損失(△)	33,906	△62,156

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△)	33,906	△62,156
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	-	-
四半期包括利益	33,906	△62,156
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,906	△62,156
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

（セグメント情報）

I 前第1四半期連結累計期間（自平成25年10月1日至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	電気工事業	建物管理 ・清掃業			
売上高					
外部顧客への売上高	995,537	231,791	1,227,328	—	1,227,328
セグメント間の内部 売上高又は振替高	60	234	294	△294	—
計	995,597	232,025	1,227,622	△294	1,227,328
セグメント利益	21,348	11,643	32,991	853	33,845

（注）1 売上高の調整額△294千円及びセグメント利益の調整額853千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成26年10月1日至平成26年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	電気工事業	建物管理 ・清掃業			
売上高					
外部顧客への売上高	449,870	184,733	634,604	—	634,604
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	166	166	△166	—
計	449,870	184,899	634,770	△166	634,604
セグメント損失（△）	△64,052	△3,572	△67,624	10	△67,614

（注）1 売上高の調整額△166千円及びセグメント損失の調整額10千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。